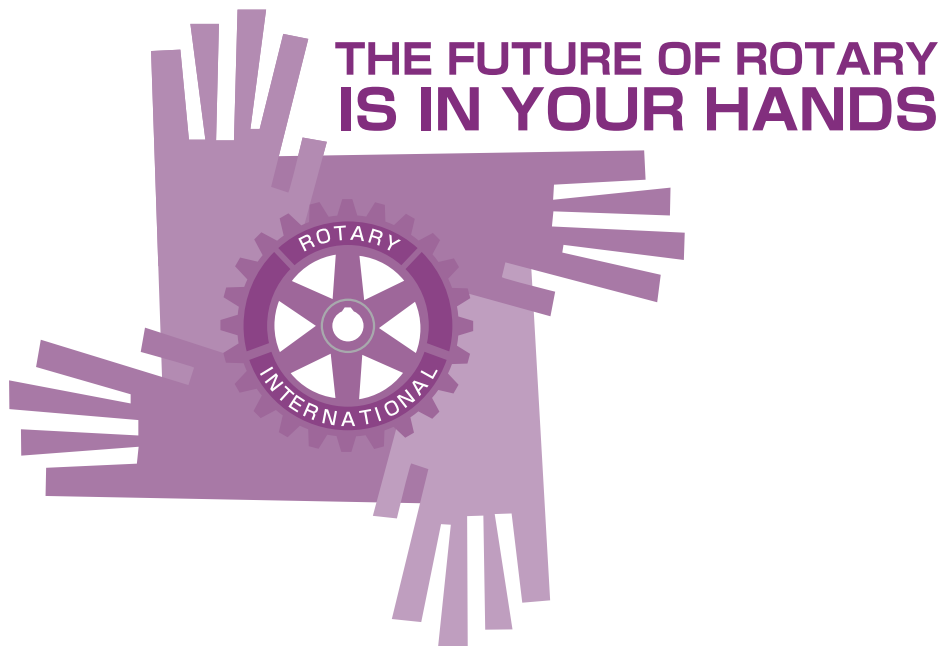


ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

1 vol.7



**ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660**

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー

大谷 透

2009-2010 Governor's Monthly Letter

目 次

表2	目 次
1	ガバナーメッセージ ロータリー理解推進月間 ガバナー 大谷 透
2	ロータリー理解推進月間によせて パスト・ガバナー 井上 暎夫
3	追悼記念週間によせて パスト・ガバナー 横山 守雄
4	I M第4組報告 会長 北井 孝彦 I M実行委員長 浜田 秀雄
5	大阪東淀ちややまちRC 統合記念式典の報告 会長 釧崎 克己
6～7	クラブロータリー財団委員長会議報告 財団情報・増進委員会 委員長 大竹 洋一郎
8～9	ロータリー財団地域セミナー報告 ロータリー財団委員会 委員長 福家 宏
10～11	米山奨学委員会・ロータリー財団
12	2009年度 11月度 会員数・出席報告
13	文庫通信
14	お知らせ
15	ガバナー事務所案内

—— 謹賀新年 ——

今年もよろしくお祝い申し上げます

国際ロータリー第2660地区
ガバナー

大谷 透



1月はロータリー理解推進月間です。我々ロータリアンはロータリーのことをよく理解し、身につけ、また世間一般の人々にもロータリーの信条や目的をよく理解してもらえるように努力を奨励する月です。

昨年11月に伊勢で行われた第2630地区の地区大会に記念講演者として招待された小泉純一郎元総理は、「これからの日本」と題した講演を行い、最後に結びの言葉として、ロータリアンへの敬意と励ましの意を込めて下記の中国の格言を引用されました。

少にして学べば 壮にして為すことあり

壮にして学べば 老いて衰えず

老いて学べば 死して朽ちず

少而学 壮而有為
壮而学 老而不衰
老而学 死而不朽 (三学戒 佐藤一斎)

解りやすく解説すれば次のような意です。人は少(わか)くして学ぶ楽しさが身につけば、壮年になった時、社会の役に立つ人物となる。壮年になって学ぶ意欲が心の底から湧き出せば、老いても日々の人生が充実し、周囲を明るくするものだ。老いて学ぶ人は、今までの人生経験に輝きが増し、後世の人々に大きな目標・理想の炎を燃やし続けさせる人物となる。

ロータリアンの中には、ロータリーを生涯学ぶことによってロータリーを身につけ、この格言を

実践されている人を多く見かけます。我々はロータリーを通じて出逢える会員相互の交流や奉仕活動の場を、楽しい「人生道場」として、少(わか)くして学び、壮にして社会に貢献している人、壮にしてRCに入会し、老いて輝いている人、老いても学び続け、後の世に希望や目標や教訓を与え続けている人に出逢う事ができます。この格言の信憑性は多くのロータリアンの生き様によって実証されています。

ロータリー理解推進月間になすべき事は、ロータリーに関する知識を広めたり深めたりする事です。其れよりも理解しようとする心、学ぼうとする意欲を身につけることが大切です。今は情報化時代です、ロータリー情報もここかしこに溢れています。「ロータリーの友」も「ガバナー月信」も毎月発行されますし、インターネットで調べれば知識は簡単に手に入ります。しかし、「道は近くとも行かなければ到達せず、事は小さくても行わなければ成就しない」のです。

1月27日はポール・ハリスの命日です。RIはこの日が在る週を記念追悼週間と決めています。死して朽ちないロータリーの先人達の生き方を偲び、ロータリーの理解を深めましよう。





パスト・ガバナー

井上 暎夫
(千里RC)

過去100年間で特筆すべき年度は、と問われた当時のステンハマーR I会長は1905年、1917年、1947年、1970年代半ば、1985年、2005年を挙げました。

私はこれに1908年を加えたいと思います。この年、マニュアル・ムノズとホーマー・ウッドの尽力によりサンフランシスコに2番目のクラブが誕生しました。若し2番目のロータリークラブが日の目をみせなかったら、ロータリーは一つのクラブで終わっていたのではないかとされています。

もう一つの出来事は、シカゴ・ロータリークラブに2人の新入会員が入ったことです。

一人はチェスリー・ペリーです。国際ロータリーの初代事務総長を32年勤め、25年間で取った休暇が1回、まさにロータリーに捧げた人生でした。ポール・ハリスは国際ロータリーの建設者と讃えました。

もう一人はアーサー・シェルドンです。「最もよく奉仕するものは最も多く報われる」の今日の第2モットーは、彼の演説から生まれました。ロ

ータリーの奉仕の理念や職業奉仕の考え方はシェルドンの提唱によるものです。特に日本のロータリアンに信奉者が多いと言われております。

今日の国際ロータリーが世界で200を超える国と地域に存在し、独自の奉仕団体となったのは、この年の種が芽生えたと言えるのではないのでしょうか。多くの先人たちの努力によって作られた素晴らしい組織を私たちは、次世代に確実に伝えていかねばなりません。それは一人一人の日々のロータリー活動によって齎されるものであります。

会員各位の、本年のご健勝とご活躍をお祈り申しあげます。

パスト・ガバナー

横山 守雄

(大阪中央RC)



1947年1月27日はロータリーの創始者ポール・ハリスの命日です。1989年10-11月のR I 理事会において、毎年この1月27日を含む1週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する「追悼記念週間」と指定しました。

ロータリーは生誕後105年の歴史を経て、今日では200以上の国々や地域で、123万人の会員を擁する一大組織に発展しました。ロータリーの創始者ポール・ハリスはもとより、職業人の集まりであるロータリーに崇高な職業奉仕の理念を注がれたアーサー・シェルドン、ロータリー財団の基礎を築かれたアーサー・クラフ、そのほか幾多のシニアリーダーや先輩ロータリアンたちの積年の努力があって、今日のロータリーがあることを、この追悼記念週間に私たちは改めて思い起こし、故人を偲ぶ機会にしたいものです。

また同時に、追悼記念週間にあたり、クラブの会員としては自分達のクラブでクラブ活動やクラブ発展のために尽くされた物故会員に思いを馳せなければなりません。近年、特に若い世代の方は、ロータリーは会員1人1人が対等な関係だとの考えで、先輩諸兄に対する接し方が変わってきていると言われております。しかしロータリーは先達を敬い、尊重することをしっかりと教えてくれる場でもあります。

ロータリーは長い歴史の中で、意見の違いや紛争が多々ありました。クラブ内においても論争は絶えずあります。ポール・ハリスはロータリアンが最も学ばなければならないことの一つとして「寛容の精神」をあげています。それは私たちの社会生活においても同じことが言えるかと思えます。

会員の皆様は、身近においては、自分達のロータリークラブで、それぞれの業界で長年キャリアを積んでこられた物故会員や先輩諸兄から、いろいろな職業訓や人生訓を学んでこられたことと存じます。この記念週間が、自分自身をロータリークラブの会員として迎えてもらい、導いてくださった先輩ロータリアンに対して、感謝の念を捧げる機会にもなることを願っております。

会長

北井 孝彦

(東大阪みどりRC)

IM実行委員長

浜田 秀雄

(東大阪みどりRC)

テーマ 「見直そう、日本の教育」～次代を担う子どもたちのために～

主催：R1第2660地区 大谷 透G、IM第4組 鈴木 洋G補佐

ホスト：東大阪みどりRC

日時：2009年10月31日(土) 午後1時30分 場所：シェラトン都ホテル大阪

参加クラブ：八尾RC、大阪柏原RC、八尾東RC、八尾中央RC、東大阪RC、東大阪東RC、
東大阪中央RC、東大阪西RC、大阪ネクストRC、東大阪みどりRC

登録者数：442名 出席者数：310名

昨年10月4日、我がクラブの10周年記念式典を無事終えることができました。その安堵の余韻に浸る間もなく、すぐさまIMの企画に取りかかりました。テーマは、当クラブが創立以来関心を持って取り組んできた「教育」に決定をしました。

基調講演には、戦前の日本はすべて悪であり、まるでそれがタブーである如く素晴らしい面にも目を向けようとする輩が多いマスメディアの中にあり、日本人より日本の良いところをよく知りズバリ指摘していただいている台湾人である金美齡先生に決定。パネルディスカッションは、コーディネーターにプール学院大学中村健教授、パネラーに東大阪市立枚岡東小学校神野ちどり校長、東大阪市教育委員会教育次長の乾公昨氏、当クラブ会長エレクト・社会福祉法人若宮保育園理事長杉森隆志会員にお願いしました。

基調講演は、金先生の誰よりも丁寧な心のこもった国旗へのお辞儀に始まり、RCとは大変ご縁が深くご主人が米山奨学生であったこと、理事長をなさっている日本語学校の生徒も米山奨学生が多くいること等、RCには大変感謝なさっておられました。『日本が子どもたちに教えなかったこと』をテーマに戦後日本が子どもたちに教えてこなかったことは「感謝の気持ち」であるとお話し

なられました。愛国心のなさや公德心のなさ等問題は、すべてここから始まっているのではないのでしょうか。また、パネルディスカッションでは、中村先生・神野先生・乾先生は、共に東大阪市の小中学校の現場で教職についておられたこともあり息もピッタリ。また杉森会員は、保育園の理事長。各々の立場から現場の姿や問題点の指摘、そして今後、幼・小・中・高・大学教育の連携並びに地域との連携が重要であること、そしてロータリアンへの要望等についての有意義な討論をしていただきました。第二部の懇親会では、会場のあちこちで交流の華を咲かせていただきました。

当日は、主催者である大谷G、松本Gエレクト、鈴木G補佐、山片G補佐エレクトの他、戸田・菅生・吉川・井上・宮田・神崎PG、岡部Gノミニ、岡田G補佐ノミニの来賓の皆様、一般オブザーバーの方々、そして多くのメンバーの参加をいただき開催できましたことは、ホストクラブとしてこの上ない慶びとなりました。

最後に懇切丁寧にご指導いただきました鈴木G補佐様、常に暖かいご協力をいただきましたIM第4組の各会長・幹事様に心より感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。(感謝!)



日時 平成21年10月24日（土）
18：00～
場所 ラマダホテル大阪「大淀の間」

会長
劔崎 克己
(大阪東淀ちゃやまちRC)

国際ロータリーでは全国的に会員数の減少が課題であり、会員が少なくなったクラブはクラブ運営が難しくなります。そのため近隣のクラブとの合併、統合が行われるケースが他地区ではすでにあります。

私ども、旧・大阪東淀RCと旧大阪ちゃやまちRCは例会日時が同じで、例会場も目と鼻であったことをきっかけに両クラブの合併話が昨年の初めごろから持ち上がり、数回の話し合いを重ねた結果、めでたく統合の運びとなりました。第2660地区では今回の統合が初めてのケースです。

今回の統合はあえて合併という言葉は使わず、お互いの名称も残した形の対等統合です。旧・大阪東淀RCは1970年6月に創立され、今年でちょうど40周年を迎えます。旧・大阪ちゃやまちRCは1992年1月に創立され、今年度は17年目の年です。この2つのクラブのそれぞれの歴史を引き継ぎ、大阪東淀ちゃやまちRCとしてまた新しい歴史を作っていく所存です。

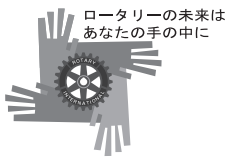
この統合を記念して、去る10月24日（土）に

統合記念式典を行いました。大阪市北区、淀川区、東淀川区長様、地区からは大谷G、横山PGをはじめ、IM5・6組のG補佐、PG補佐の皆様、会長、幹事様など66名のご来賓、ご来客をお迎えし、総勢99名のご参加の下、盛会のうちに無事統合のお披露目をさせていただくことができました。

当日は第1部で統合の経緯、統合記念事業のご報告（大阪市北区役所と東淀川区役所へドライ型ミスト散布装置を、淀川区にはAED装置3台を寄贈いたしました。）を行いました。そして大谷Gより統合証明書を受け取り、改めて身の引き締まる思いでした。第2部の祝宴ではせきぐちゆきさんによるスペシャルライブショーをお楽しみいただきました。

大阪東淀ちゃやまちRCは2つのクラブが統合したことによって、活気が出、各会員のロータリー活動への意識も高まり、よい効果が生まれています。今後とも大阪東淀ちゃやまちRCをどうぞよろしくお願いいたします。





日時 2009年10月24日 (土)
13:30～16:30
場所 大阪YMCA会館 2F ホール

財団情報・増進委員会
委員長

大竹 洋一郎
(門真RC)

各クラブのロータリー財団委員長を対象とする本会議は、大谷G、松本GE、岡部GN、各組ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクトおよび地区財団部門の委員長、委員の出席を得て開催されました。

大谷透 ガバナーご挨拶

「基金をつくり、世界のために良い事をしよう」というロータリー財団の始まり、ロータリーは「武力によらない平和」の実現を目指していること、ポリオの2億ドルチャレンジについてノルマととらえ負担を感じる傾向があるが、財団への支援は世界平和の達成に寄与しようとする志であるという国際的感覚を持つべき、などを説かれました。

福家宏 ロータリー財団委員会委員長

地区財団委員会の構成と役割、財団を理解する機会と情報源、財団の発足と発展、ロータリアンと国際ロータリーとロータリー財団の関係、財務状況、ロータリーの2億ドルのチャレンジについて説明があり、協力要請が行われました。11月はロータリー財団月間であり、本会議の狙いは財団への理解を深める事とともに「寄付増進」にウエイトを置いており、会議後半のガバナー補佐を中心としたテーブルミーティングで実のある議論を期待している旨の説明がなされました。

井川孝三 財団情報・増進委員会元委員長 (06-07年度委員長、八尾RC)

「ロータリー財団の歩み」と題して特別スピーチがありました。長い歴史の中で、関東大震災の際に受けた支援を忘れてはならないこと、大不況の中だが現在行われている奉仕活動を続けるためにも寄付増進に協力しようと強調されました。

家村武志 財団人道的補助金委員会副委員長

補助金について地区補助金とマッチング・グラ

ントを中心に説明があり、マッチング・グラントについては国際財団活動資金(WF)のマッチング・グラント予算を全額使用したため、地区財団活動資金(DDF)を活用予定であることなどが説明されました。

吉崎広江 研究グループ交換委員会副委員長

本年度の米国テキサス州オースティン地区との受入・派遣スケジュール、10-11年度および11-12年度のスリランカ地区とのGSEについて説明されました。オースティン地区への派遣は、佐藤俊一団長(大阪鶴見RC)、団員は1名追加の5名となります。

山下勝弘 財団奨学金・学友委員会委員長

ロータリー財団奨学生の意義と次年度の募集要項について説明があり、多くのクラブからの推薦を奨励されました。

大竹洋一郎 財団情報・増進委員会委員長

第2660地区における寄付金の使い方、TRFの財務状況と寄付増進の協力要請があり、司会の立場からテーブルミーティングの趣旨、テーマ、進め方の説明をおこないました。

<ミーティングの発表要旨>

テーマ…年次寄付の増進、ポリオ撲滅寄付の増進、
ロータリー・カードへの入会

- ・年次寄付ポリオ撲滅寄付とも年会費とあわせて集めているクラブが多いが、寄付をしている意識が薄く、これでよいのか問題がある。
- ・個人別の寄付実績表を作成し、寄付促進に役立っている。
- ・千里メイプルRCは、3つの袋(ニコニコ、米山、年次寄付)を用意し、08-09年度は1人当たり473ドルの年次寄付を記録。

- ・海外奉仕活動の体験、国際奨学生の卓話など財団プログラムの理解をすることが寄付増進につながる。
- ・米山月間とロータリー財団月間が続いており、またCLPで財団・米山が同一委員会になり、協力要請がやりにくい。
- ・財団情報は理解しにくい。1年交代のため財団委員長自身が理解不足であり、分かりやすく説明しやすい映像資料を作成できないか。
- ・マッチング・グラントが枯渇したが、こんなときこそ恒久基金を使うべきではないのか。
- ・ポリオについては、撲滅の目途、時期を示せないのか。
- ・ロータリー・カードは浸透しにくいですが、全会員への説明を行うとともに、申込書を渡す際、クラブ番号など可能な限り事前に事務局で記入しておくのが有効。

福家財団委員長追加発言

- ①クラブ財団委員長は、会員に年次寄付を要請する前に、寄付金がどのように活用されているか実例を挙げて説明していただきたい。DVD「The Final Inch」も寄付への動機付けに役立ちます。
- ②ロータリー財団は理解しにくいという声がありましたが、まず、地域セミナー・ハンドブックをお読みください。情報公開はできる限りしているつもりですが、皆さんもハンドブック、地区会合資料、ホームページなどで理解を深める努力をお願いします。

最後に**松本新太郎GE**より、本日の議論を集約して地区のために役立てたいと挨拶があり、閉会しました。





ロータリー財団委員会
委員長

福家 宏

(八尾中央RC)

ロータリー財団地域セミナープログラムZone1.2.3

開催日 2009年11月17日(火)

時間 10:00-17:00

会場 ホテルグランパシフィックLE DAIBA

出席者 近藤雅臣PG (RI理事エレクト)

井上暎夫PG (RFACロータリー財団学友コーディネーター)

松本新太郎GE

宮里唯子 (地区研修委員会委員)

福家 宏 (地区ロータリー財団委員会委員長)

吉川邦英 (地区研究グループ交換委員会委員長)

山下勝弘 (地区財団奨学金学友委員会委員長)

山口勝之 (地区財団人道的補助金委員会委員長)

百済洋一 (次期地区財団情報・増進委員会委員長)

五味千秋 (次期地区財団人道的補助金委員会委員長)

主催者挨拶及び来賓紹介

挨拶

挨拶

財団プログラム等全般

ロータリー財団の財政

ロータリー日本財団の動向

2009-10年度TRF年度目標

ロータリーの2億ドルのチャレンジZCC

未来の夢計画について

ロータリー・カードの推進

ロータリーセンターの現況

世界平和フェロースピーチ

質疑応答

モデレーター

講評

RRFC

TRF管理委員長

RI理事

前日本事務局財団室長

RRFC

ロータリー日本財団理事長

RRFC

TRF管理委員

カード・コーディネーター

ホスト・エリア・コーディネーター

二期生、クインズランド大学

TRF管理委員

RRFC

RRFC

RRFC

前日本事務局財団室長

RI理事エレクト

橋本 譲

グレンE. エステス

黒田正宏

片岡暎子

川尻政輝

岩井 敏

北 清治

延原 正

田中作次

久世晴雅

坂本俊雄

近松佳朗

田中作次

北 清治

川尻政輝

橋本 譲

片岡暎子

近藤雅臣

- ロータリー財団地域セミナー：毎年7月と11月、日本の全ての地域（第1、第2、第3ゾーン）からガバナーや地区の指導者をはじめロータリー財団情報を必要とする地区委員長や財団に関心を持つロータリアンを一堂に集めて開催されます。出席者はロータリー財団からの最新情報の提供を受け、これを日常のロータリー活動に活用し、地区内ロータリアンに伝達しています。
- RRFC：ロータリー財団地域コーディネーター（各ゾーンに1名） セミナーは3ゾーンの3名のRRFCのリーダーシップのもとにプログラムされ、運営されます。
- セミナーの主目的は財団の最新情報提供ですが、セミナーは日本のみならず世界を舞台に活動する多くの人々との出会いの場でもあります。これは一つの楽しみです。
- グレンE.エステス財団管理委員長：「ロータリー財団に寄付を行えば良い結果につながるということは皆さんご存知のとおりですが、私はこの事実をRI会長就任中にさまざまな形で見てきました。世界で最も貧しい地域は、地元のロータリー・クラブにリソースが欠如している場所です。財団に寄付することによって、私たちはロータリーを最も必要としている所へ援助を提供し、『世界でよいことをしよう』というロータリー財団の使命を達成することができるのです。」

このように説かれているエステス管理委員長のお姿を拝見しながらじかにお話をうかがえたのは、財団地域セミナーならではの素晴らしい機会でした。
- 財団地域セミナー・ハンドブック：日本のロータリアンにとっては財団の大切な手引き書です。セミナーの都度配布されており毎回ページ数が増していましたが、今回配布はありませんでした。今後はRRFCの皆様によって作成が続けられるものと思います。
- 実は約10年間ロータリー財団日本事務局財団室室長を務めてこられた片岡映子氏が此の度定年を迎えられ退職されました。日本中の多数の地区/ロータリアンに惜しみなく数多くの情報提供をされ、指導し、サポートし続けて来られた片岡室長のご退任は、とても残念でなりません。セミナー・ハンドブックの作成も実は片岡室長の素晴らしいお仕事でした。深甚の謝意を表したいと思います。
- ロータリー財団の財政については、関心の深い部分ではありますが、エド・フタ事務総長からの9/8ニュースレターが読み上げられました。財団に懸念していたほどの損失は生じておらず、投資損失は2億2200万ドルから1億6400万ドルにまで戻しており、ロータリアンからの寄附も増えていること、RI理事会も財団管理委員会も様々な形で経費削減の努力を続けていることが紹介されました。（当地区では10/24クラブ財団委員長会議において財団委員長がすでに報告済みです）
- ポリオ・ワクチン接種のためにひたむきに努力を続けるインド人女性活動員の姿を描いたドキュメンタリー映画「The Final Inch」38分間が上映されました。感動的です。7ドル50セントで入手できますので、皆様もどうかご覧下さるようお願いいたします。なおポリオ撲滅2億ドルのチャレンジは、寄付金総額が11/17時点で1億ドルを突破したとのことです。
- 今回のセミナーで特筆すべきは、東京麹町RCがポリオ撲滅活動の先駆者、山田ツネさん峰英二さんの業績を讃えて財団管理委員会から表彰されたことです。漸くにして認識されたとの思いがあります。
- もう一つの大きな関心事は「ロータリー財団未来の夢計画」です。紙面の関係で内容のご説明は出来ませんが、片岡映子前財団室長がセミナーでプレゼンテーションに用いられたパワーポイントが地区に配信されていますので、G事務所に依頼して下されば、手に入れることが可能です。
- 質疑応答のあと、当地区PG近藤雅臣RI理事エレクトによる講評があり、午後5時前に全てのプログラムが終了しました。



地区米山奨学委員会より

2009年10月末 全国寄付金合計額	484,499,770円 (前年度比6.84%減)
" 第2660地区寄付金合計額	31,392,034円 (前年度比0.63%減)
2009年10月末 全国寄付合計トップ10	
	1. 第2770地区 32,647,016円
	2. 第2650地区 31,868,363円
	3. 第2660地区 31,392,034円
	4. 第2590地区 29,306,160円
	5. 第2760地区 26,334,000円
	6. 第2750地区 25,727,105円
	7. 第2580地区 19,540,300円
	8. 第2690地区 18,881,985円
	9. 第2790地区 16,444,600円
	10. 第2710地区 16,402,375円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2009年10月)

氏名	回数	クラブ名
岡市 正規	2 回目	茨 木 東 RC
阪上 博史	2 回目	茨 木 東 RC
高見 孝	2 回目	茨 木 東 RC
浅原 和人	1 回目	大 阪 RC
林 直樹	1 回目	大 阪 RC
春次 賢太郎	1 回目	大 阪 RC
細川 悦男	1 回目	大 阪 RC
上山 英介	2 回目	大 阪 RC
岸本 忠三	2 回目	大 阪 RC
北 修爾	1 回目	大 阪 RC
水野 明人	1 回目	大 阪 RC
奥田 務	1 回目	大 阪 RC
鈴木 胖	2 回目	大 阪 RC
津江 明宏	1 回目	大 阪 RC
山中 直樹	2 回目	大 阪 RC
遠田 義昭	13 回目	大 阪 城 南 RC
荒井 敬一郎	8 回目	大 阪 北 RC
荒巻 恭士	4 回目	大 阪 北 RC
林 博司	2 回目	大 阪 北 RC
河村 禧郎	3 回目	大 阪 北 RC
河田 一彦	2 回目	大 阪 北 RC
栢田 圭児	3 回目	大 阪 北 RC
松平 佳敬	3 回目	大 阪 北 RC

氏名	回数	クラブ名
松岡 忠幸	2 回目	大 阪 北 RC
松田 憲二	1 回目	大 阪 北 RC
松下 靖祐	1 回目	大 阪 北 RC
三宅 侃	2 回目	大 阪 北 RC
中西 憲治	2 回目	大 阪 北 RC
中本 高志	1 回目	大 阪 北 RC
長部 文治郎	1 回目	大 阪 北 RC
鹿浦 英毅	1 回目	大 阪 北 RC
菅生 浩三	6 回目	大 阪 北 RC
山本 雅昭	5 回目	大 阪 北 RC
吉矢 生人	3 回目	大 阪 北 RC
佐伯 一	1 回目	大 阪 西 RC
清水 美溥	5 回目	大 阪 西 RC
石田 由美子	1 回目	大阪リバーサイド RC
前田 葉子	5 回目	大阪リバーサイド RC
富 道雄	4 回目	大阪リバーサイド RC
澤田 宗久	5 回目	大 阪 船 場 RC
阪上 勝利	2 回目	大 阪 船 場 RC
川本 晴男	9 回目	大 阪 城 北 RC
森長 堯熙	6 回目	大 阪 城 北 RC
村上 白士	8 回目	大 阪 城 北 RC
中家 義明	7 回目	大 阪 城 北 RC
高瀬 久美子	2 回目	大 阪 城 北 RC
上堀 博三	9 回目	大 阪 城 北 RC
山川 博司	1 回目	大 阪 城 北 RC
藤井 弁次	4 回目	大 阪 天 満 橋 RC

氏名	回数	クラブ名
福原 哲晃	2回目	大阪天満橋 RC
石田 道夫	4回目	大阪天満橋 RC
川本 浩	4回目	大阪天満橋 RC
木村 忠夫	2回目	大阪天満橋 RC
鎌田 充生	6回目	大阪天満橋 RC
中島 豊彦	3回目	大阪天満橋 RC
永田 秀次	1回目	大阪天満橋 RC
奥 崇	6回目	大阪天満橋 RC
高松 貞彦	4回目	大阪天満橋 RC
後藤 洋治	21回目	大阪梅田東 RC
青木 高	2回目	大阪淀川 RC
大平 宏美	1回目	四條畷 RC
清水 勝美	3回目	四條畷 RC
郷上 勲	3回目	吹田西 RC
丸山 俊郎	13回目	高槻 RC
谷野 桂子	5回目	豊中 RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2009年10月)

クラブ名	回数
大阪 RC	91回目
大阪北 RC	69回目
大阪大淀 RC	31回目
大阪城北 RC	25回目
大阪天満橋 RC	48回目
四條畷 RC	8回目
吹田西 RC	29回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

古山 柄博	千里	メイプル RC	10/16
-------	----	---------	-------

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

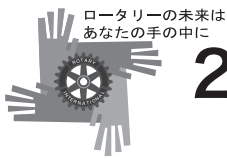
次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2009)

川村 智一	2回目	箕面中央 RC	10/2
藏田 禎夫	1回目	箕面中央 RC	10/2
山口 誠治	2回目	箕面中央 RC	10/2
森 恕	1回目	大阪西北 RC	10/9
朝田 俊孝	2回目	大阪東南 RC	10/23
毛尾 武史	2回目	大阪東南 RC	10/23
内藤 雅敏	3回目	大阪東南 RC	10/23

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。
(2009)

富永 良太	門	真 RC
竹川 修司	大阪阿倍野	RC
新原 健市	千里	RC
渡辺 一光	高槻東	RC



2009年11月度 会員数・出席報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER

2010.VOL.7

I M組	クラブ名	7月期初会員数	11月 会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率	I M組	クラブ名	7月期初会員数	11月 会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
			全員	女性										全員	女性						
I M第1組	池田	38	37	2	0	1	-1	4	62.16	53.04	I M第5組	大阪北梅田	50	49	4	0	1	-1	4	76.53	65.31
	池田くれは	40	38	1	2	4	-2	4	82.69	81.83		大阪西	84	84	0	2	2	0	4	93.45	81.75
	箕面	29	30	1	1	0	1	4	78.76	73.20		大阪大淀	47	47	0	0	0	0	4	86.83	75.45
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	4	85.88	83.38		大阪リバーサイド	35	36	5	1	0	1	4	94.96	76.85
	豊中	47	47	2	0	0	0	3	94.17	87.57		大阪西北	57	57	0	0	0	0	4	92.50	89.47
	豊中南	40	41	1	1	0	1	4	86.33	76.40		大阪そねざき	54	54	32	0	0	0	4	91.51	75.94
	豊中-大阪国際空港	22	22	0	0	0	0	4	81.28	77.76		大阪梅田	46	47	0	1	0	1	3	85.47	74.00
	豊中千里	38	39	3	1	0	1	4	87.77	78.42		大阪梅田東	36	37	0	1	0	1	4	86.48	73.64
	小計	278	278	10	5	5	0		82.38	76.45		大阪ユニバーサルシティ	27	28	2	1	0	1	4	84.62	74.04
I M第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	82.69	77.03	小計	697	708	50	17	6	11		87.62	75.39	
	茨木東	46	46	3	0	0	0	4	85.56	73.15	大阪	252	260	0	11	3	8	4	68.36	55.77	
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	83.59	70.37	大阪東	120	122	0	4	2	2	4	91.68	76.51	
	千里	49	48	0	0	1	-1	3	86.11	77.16	大阪東淀ちゃやまち	41	41	6	0	0	0	4	76.85	64.92	
	千里メイプル	27	25	3	0	2	-2	3	88.46	76.92	大阪城東	49	50	4	2	1	1	4	91.82	83.11	
	摂津	40	39	2	0	1	-1	4	88.70	79.38	大阪中之島	32	34	2	2	0	2	4	81.89	69.92	
	吹田	64	64	6	0	0	0	4	91.07	83.00	大阪大手前	42	44	3	2	0	2	4	84.13	71.29	
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	3	96.55	84.54	大阪城北	60	58	1	0	2	-2	4	78.86	76.46	
	吹田西	47	50	1	3	0	3	3	100.00	95.60	大阪天満橋	74	73	0	0	1	-1	4	80.19	77.02	
	高槻	49	49	3	0	0	0	4	86.04	82.17	大阪鶴見	36	37	1	1	0	1	3	87.36	81.53	
	高槻東	42	42	0	1	1	0	4	97.28	90.70	大阪淀川	40	40	2	0	0	0	4	92.50	68.77	
	高槻西	26	25	0	0	1	-1	4	88.04	81.52	新大阪	38	38	0	1	1	0	4	76.32	70.40	
小計	483	485	29	8	6	2		89.51	80.96	小計	784	797	19	23	10	13		82.72	72.34		
I M第3組	大東	47	47	0	1	1	0	3	99.12	84.36	大阪フレンド	17	17	6	0	0	0	4	79.42	65.72	
	大東中央	32	32	10	0	0	0	4	80.38	71.46	大阪本町	27	27	2	0	0	0	3	77.16	67.04	
	枚方	41	44	0	4	1	3	3	90.35	87.72	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	4	88.97	73.53	
	門真	27	28	2	2	1	1	4	89.29	80.36	大阪南	127	131	0	5	1	4	3	80.60	67.14	
	交野	23	24	1	1	0	1	4	85.06	81.84	大阪難波	57	57	0	0	0	0	4	85.78	65.79	
	香里園	19	19	0	0	0	0	4	95.31	79.69	大阪なにわ	34	32	1	0	2	-2	3	87.09	74.46	
	くずは	55	56	0	1	0	1	4	75.12	71.66	大阪南西	20	20	4	0	0	0	3	94.33	80.94	
	守口	41	42	3	1	0	1	4	81.55	72.03	大阪西南	93	91	12	0	2	-2	4	97.60	70.60	
	守口イブニング	23	25	4	2	0	2	4	77.00	72.00	大阪船場	45	44	0	1	2	-1	3	97.00	81.00	
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	4	92.12	79.98	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	4	97.32	83.12	
	四條畷	13	13	0	0	0	0	4	93.56	87.12	大阪うつぼ	41	43	6	2	0	2	3	85.04	77.10	
	小計	363	372	24	12	3	9		87.17	78.93	小計	535	536	31	8	7	1		88.21	73.31	
	I M第4組	東大阪	75	73	0	1	3	-2	3	86.20	75.44	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	4	89.87	76.88
東大阪中央		41	42	0	1	0	1	3	85.74	85.74	大阪阪南	47	46	2	1	2	-1	3	87.60	74.42	
東大阪東		70	73	6	3	0	3	4	83.20	69.96	大阪平野	36	37	4	1	0	1	4	100.00	81.99	
東大阪みどり		27	28	1	1	0	1	3	82.14	69.04	大阪イブニング	21	21	5	0	0	0	4	77.38	72.62	
東大阪西		38	40	0	2	0	2	4	94.11	60.98	大阪城南	59	60	0	2	1	1	4	99.00	87.26	
大阪柏原		35	35	4	0	0	0	3	92.98	89.95	大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	4	86.36	63.64	
大阪ネクスト		17	20	8	3	0	3	4	77.80	55.30	大阪住之江	25	25	2	0	0	0	4	98.61	83.79	
八尾		83	83	0	1	1	0	3	98.11	72.51	大阪住吉	32	32	2	0	0	0	4	85.58	74.04	
八尾中央		23	24	2	1	0	1	3	87.88	72.73	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	4	87.15	82.09	
八尾東	29	29	2	0	0	0	3	81.36	70.30	大阪東南	53	54	0	1	0	1	3	94.44	74.07		
小計	438	447	23	13	4	9		86.95	72.20	小計	332	334	18	6	4	2		90.60	77.08		
I M第5組	大阪中央	57	58	6	3	2	1	4	94.40	77.10	合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員数	女性会員数	入会者数累計	退会者数累計	増減	平均出席率	平均出席率	
	大阪堂島	31	33	1	2	0	2	4	79.55	73.48		85	3910	3957	204	92	45	47	86.9	75.8	
	大阪北	173	178	0	6	1	5	4	85.14	67.62											

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫
2008～2009年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現金	42,120	社会保険料預り金	153,202
普通預金	8,234,480	雇用保険料預り金	46,162
定期預金	0	負債合計	199,364
現預金合計	8,276,600	正味財産	
仮払金	376,380	次期繰越剰余金	8,453,616
合計	8,652,980	合計	8,652,980

(収支計算書)

収 入		支 出	
会費収入	23,296,150	委員会費	1,398,642
雑収入	135,137	業務費	9,419,017
		賃貸管理費	9,472,613
		人件費	7,651,068
		予備費	0
当期合計	23,431,287	当期合計	27,941,340
前期繰越収支差額	12,963,669	当期収支差額	△4,510,053
収入合計	36,394,956	次期繰越収支差額	8,453,616

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

〈お知らせ〉

大阪うつぼRC

ビジターフィー変更

2009年12月より 4,000円→4,500円

〈お詫びと訂正〉

月信12月号 8ページ 2009年10月度 会員数・出席報告

大阪東RC 10月末会員数 (誤) 121 → (正) 124

入会者数累計 (誤) 1 → (正) 4

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

吉村 光弘会員 (門真RC)

2009年11月23日逝去 (享年74歳)

職業分類アドバイザー、財団・米山委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

田中 美春会員 (摂津RC)

2009年11月25日逝去 (享年63歳)

幹事、理事

クラブ奉仕委員長、ロータリー財団委員長

会員選考・職業分類委員長、

世界社会奉仕委員長、プログラム委員長

職業奉仕委員長

米山功労者 (マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

安藤 二郎会員 (東大阪中央RC)

2009年11月30日逝去 (享年77歳)

会長、幹事

ロータリー財団委員長

米山功労者 (マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

藤野 勝也会員 (大阪北RC)

2009年12月13日逝去 (享年63歳)

米山功労者

ポール・ハリス・フェロー



月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・1冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷 透
・地区代表幹事	四宮 孝郎
・地区副代表幹事	上田 直樹
・担当地区幹事	増田 國次
・担当地区幹事	池田 輝
・担当地区幹事	阿部 恭三
・事務局長	今井 貢二

2009～2010年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷 透
地区代表幹事	四宮 孝郎
地区副代表幹事	上田 直樹
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

勤務時間

9：30～17：00

休日

土曜、日曜、祝日

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館 6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

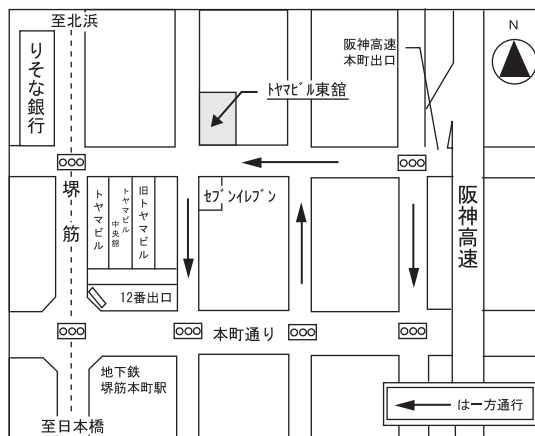
ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 12番出口すぐ

2009-10年度 国際ロータリー第2660地区 地区大会 開催間近! お待ちしております

第1日: 2010年2月26日(金)13:00~ リーガロイヤルホテル(大阪中之島)
第2日: 2010年2月27日(土)12:30~17:30 大阪国際会議場

Enjoy



地区大会第1日プログラム予定

- 12:00~ 友愛の広場
- 13:00 オープニングセッション
(分科会・会長幹事懇談会)
- ~講演予定者~
作家/ 津本 陽 氏
スポーツジャーナリスト/二宮 清純 氏
「元気で長生き研究所」所長
「日本笑い学会」副会長/ 昇 幹夫 氏
落語家/ 笑福亭松喬 氏
- 15:00 ウェルカムセレモニー
- 16:20 会員・家族のつどい/ イルカ・アコースティックライブ
- <イルカ/Profile> 東京生まれ。女子美術大学に在学中からフォークグループを結成、74年ソロデビュー。翌年の75年『なごり雪』が大ヒットし、シンガーとしての地位を確立する。78年長男“冬馬”君を出産、2年間の休業ののち再び活動を始める。現在も、コンサート活動を中心に毎年全国ツアーを続けている。
- 18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

地区大会第2日プログラム予定

- 12:00~ 友愛の広場
- 12:30 本会議
- ~講演予定者~
記念講演/ 中谷 巖 氏

<中谷巖/Profile> 1942年生。一橋大学経済学部。ハーバード大学 Ph.D(経済学博士)を経て、大阪大学経済学部教授、一橋大学商学部教授を歴任。現在、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 理事長。多摩大学名誉学長、一橋大学名誉教授

17:00 閉会

Fun

友愛の広場

第1日 12:00~18:00
第2日 12:00~17:00

ドリンクサービスの提供とともに、来場者に地区委員会の活動をわかりやすく紹介いたします。
各地区委員会の個性溢れる展示をお楽しみください。

